



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月14日

上場会社名 株式会社 大谷工業

上場取引所 東

コード番号 5939 URL <https://www.otanikogyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 和也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理グループマネージャー (氏名) 中澤 忠彦 TEL 03-3494-3731

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	5,167	7.9	180	29.2	186	26.2	128	25.3
2022年3月期第3四半期	4,790	2.3	139	△52.6	147	△51.0	102	△49.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	165.24	—
2022年3月期第3四半期	131.85	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	5,909	3,336	56.5
2022年3月期	5,487	3,228	58.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 3,336百万円 2022年3月期 3,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期 (予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,548	2.2	173	0.3	173	△5.2	120	△5.5	154.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3 Q	780,000株	2022年3月期	780,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3 Q	803株	2022年3月期	803株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3 Q	779,197株	2022年3月期3 Q	779,197株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、ウィズコロナの下、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されております。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染動向に十分注意する必要があります。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、第8波の感染者数も減少傾向がみられる中、マスクの着用の考え方や、感染症法上の位置付け等の検討がなされておりますが、新たな変異株が確認されるなど、依然として収束時期等の予測は困難な状況が続いております。

当社はこのような状況の中、各事業で拡販に努め、当第3四半期累計期間の売上高は5,167百万円と前年同四半期比376百万円(7.9%)の増加となりました。

利益面については、売上総利益が964百万円と前年同四半期比9百万円(1.0%)の増加、営業利益は180百万円と前年同四半期比40百万円(29.2%)の増加、経常利益は186百万円と前年同四半期比38百万円(26.2%)の増加、四半期純利益は128百万円と前年同四半期比26百万円(25.3%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 電力通信部門

電力・通信関係では設備の老朽化対策の工事や電柱の建替え工事が堅調に推移しましたが、高度無線環境整備推進事業の落ち着きもあり、前年度より売上は減少しております。一方で、利益は材料費の販売価格への転嫁を進めているため前年度より増加となりました。

鉄塔・鉄構は、送電鉄塔の経年による建替え需要は依然としてあるものの、前年並みの受注量は無く、民需向けの鉄塔関連の受注も当初予想していたよりも伸びが無く、売上・利益共に減少しております。

この結果、売上高は2,879百万円と前年同四半期比193百万円(6.3%)の減少、セグメント利益は380百万円と前年同四半期比11百万円(3.0%)の増加となりました。

② 建材部門

建材関係は、大型物件の稼働も増加し、中小の物件もコンスタントに動いている状況であり、売上は好調ですが、材料費の高騰の影響により利益は減少しております。

この結果、売上高は2,288百万円と前年同四半期比570百万円(33.2%)の増加、セグメント利益は94百万円と前年同四半期比16百万円(14.7%)の減少となりました。

セグメント利益の合計は前年同四半期よりも減少しておりますが、セグメントに帰属しない一般管理費が減少したため、全体の営業利益は前年同四半期比40百万円の増加となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ422百万円増加し5,909百万円となりました。これは、主に売上債権245百万円、棚卸資産299百万円の増加、現金及び預金79百万円の減少によるものです。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ314百万円増加し2,572百万円となりました。これは、主に仕入債務320百万円、未払法人税等30百万円の増加、未払費用16百万円の減少によるものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ108百万円増加し3,336百万円となりました。これは、主に四半期純利益128百万円の計上による増加と、配当金23百万円の支払によるものです。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.01倍と良好な水準にあります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月10日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,226,898	1,147,594
受取手形、売掛金及び契約資産	1,366,968	1,515,853
電子記録債権	333,484	430,169
商品及び製品	530,625	595,257
仕掛品	374,060	572,932
原材料及び貯蔵品	251,309	287,391
その他	55,978	29,347
流動資産合計	4,139,324	4,578,547
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	273,110	259,519
機械及び装置(純額)	310,448	325,401
土地	432,902	432,902
その他(純額)	104,962	94,517
有形固定資産合計	1,121,423	1,112,341
無形固定資産	27,447	25,642
投資その他の資産		
投資有価証券	84,299	89,443
繰延税金資産	43,536	33,593
その他	71,205	69,957
投資その他の資産合計	199,041	192,993
固定資産合計	1,347,912	1,330,978
資産合計	5,487,236	5,909,525

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	559,909	510,630
電子記録債務	764,664	1,134,330
短期借入金	48,000	48,000
設備関係未払金	7,256	659
未払費用	169,742	153,025
未払法人税等	5,810	36,747
その他	125,491	93,301
流動負債合計	1,680,875	1,976,694
固定負債		
退職給付引当金	463,893	474,956
役員退職慰労引当金	38,310	42,495
長期預り保証金	69,266	72,486
その他	5,975	5,975
固定負債合計	577,444	595,913
負債合計	2,258,319	2,572,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	2,340,641	2,446,019
自己株式	△2,365	△2,365
株主資本合計	3,215,447	3,320,825
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,469	16,091
評価・換算差額等合計	13,469	16,091
純資産合計	3,228,917	3,336,917
負債純資産合計	5,487,236	5,909,525

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	4,790,964	5,167,791
売上原価	3,836,396	4,203,566
売上総利益	954,568	964,224
販売費及び一般管理費	814,916	783,834
営業利益	139,651	180,389
営業外収益		
受取利息	4	0
受取配当金	2,847	2,606
受取保険金	2,500	—
雑収入	3,222	3,964
営業外収益合計	8,574	6,571
営業外費用		
支払利息	392	373
雑損失	11	48
営業外費用合計	404	422
経常利益	147,822	186,539
特別利益		
固定資産売却益	355	46
特別利益合計	355	46
特別損失		
投資有価証券評価損	1,595	—
固定資産除売却損	7	191
特別損失合計	1,602	191
税引前四半期純利益	146,575	186,394
法人税、住民税及び事業税	12,841	48,765
法人税等調整額	30,996	8,875
法人税等合計	43,838	57,640
四半期純利益	102,737	128,754

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	146,575	186,394
減価償却費	125,991	109,095
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△557	11,063
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,185	4,185
受取利息及び受取配当金	△2,851	△2,606
受取保険金	△2,500	—
支払利息	392	373
投資有価証券評価損益(△は益)	1,595	—
有形固定資産除売却損益(△は益)	△348	145
売上債権の増減額(△は増加)	△167,945	△245,570
棚卸資産の増減額(△は増加)	△52,131	△299,586
仕入債務の増減額(△は減少)	136,772	320,387
その他	△74,215	△11,483
小計	114,961	72,396
利息及び配当金の受取額	2,851	2,606
利息の支払額	△390	△371
法人税等の支払額	△133,639	△33,464
法人税等の還付額	—	24,108
保険金の受取額	2,500	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,716	65,276
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△301,086	△123,003
有形及び無形固定資産の売却による収入	355	46
投資有価証券の取得による支出	△1,392	△1,453
出資金の払込による支出	△27	—
貸付金の回収による収入	357	—
預り保証金の返還による支出	—	△5,000
預り保証金の受入による収入	5,453	8,220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△296,338	△121,189
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△23,314	△23,390
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5,563	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,878	△23,390
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△338,933	△79,303
現金及び現金同等物の期首残高	1,523,866	1,226,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,184,933	1,147,594

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,072,929	1,718,035	4,790,964
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,072,929	1,718,035	4,790,964
セグメント利益	369,261	110,273	479,535

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	479,535
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△339,883
四半期損益計算書の営業利益	139,651

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,879,713	2,288,078	5,167,791
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,879,713	2,288,078	5,167,791
セグメント利益	380,349	94,095	474,445

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	474,445
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△294,055
四半期損益計算書の営業利益	180,389

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	増 減	
				金額	率 (%)
電力通信部門	架線金物	2,099,668	2,201,161	△101,493	△4.6
	鉄塔・鉄構	720,092	786,686	△66,594	△8.5
	その他	59,952	85,081	△25,128	△29.5
	計	2,879,713	3,072,929	△193,216	△6.3
建材部門	スタッド	2,063,089	1,399,337	663,752	47.4
	その他	224,988	318,698	△93,710	△29.4
	計	2,288,078	1,718,035	570,042	33.2
合計		5,167,791	4,790,964	376,826	7.9

セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
電力通信部門	架線金物	2,125,502	2,213,836
	鉄塔・鉄構	801,001	907,045
	その他	64,118	66,818
	計	2,990,622	3,187,701
建材部門	スタッド	1,915,992	1,726,105
	その他	480,750	319,245
	計	2,396,743	2,045,351
合計		5,387,366	5,233,052

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期会計期間末 (2022年12月31日現在)	前第3四半期会計期間末 (2021年12月31日現在)
電力通信部門	架線金物	99,029	99,004
	鉄塔・鉄構	523,498	472,542
	その他	7,811	4,145
	計	630,339	575,693
建材部門	スタッド	708,359	1,105,225
	その他	259,517	547
	計	967,877	1,105,773
合計		1,598,217	1,681,466

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。